

平成 20 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 日本セラミック株式会社
代表者名 代表取締役社長兼会長 谷口 義晴
(コード番号 6929 東証第 1 部 大証第 1 部)
問合せ先 取締役総務部長 米澤 泰
(TEL. 0857-53-3600)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年 8 月 15 日の中間決算発表時に公表した平成 20 年 12 月期（平成 20 年 1 月 1 日 ～ 平成 20 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 1 月 1 日 ～ 平成 20 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	18,100	2,500	2,650	1,500	58.77
今 回 修 正 予 想 (B)	17,100	2,000	1,950	1,150	45.15
増 減 額 (B-A)	△1,000	△500	△700	△350	—
増 減 率 (%)	△5.5	△20.0	△26.5	△23.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	18,258	2,685	2,782	1,581	61.96

(金額の単位：百万円)

2. 平成 20 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 20 年 1 月 1 日 ～ 平成 20 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,000	1,250	1,800	1,100	43.10
今 回 修 正 予 想 (B)	14,600	1,150	1,550	1,030	40.44
増 減 額 (B-A)	△400	△100	△250	△70	—
増 減 率 (%)	△2.7	△8.0	△13.8	△6.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	14,233	1,080	1,947	1,272	49.84

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

当期の経済状況は、原油価格、原材料価格の上昇からコスト面で厳しい環境でスタートし、さらにサブプライムローンを契機とする米国、欧州での金融問題が実体経済へも影響を及ぼし、世界的に経済が停滞、需要が減少してまいりました。当社製品を組み込んだ完成品は米国、欧州地域にも多く出荷されており、同地域の景気減速の影響が当社の業績にも影響を与えはじめております。そのため平成20年12月期の連結業績予想、個別業績予想を修正させていただきます。

以 上